

令和5年度
ボランティア講座

文字で伝え、つなごう

要約筆記体験 —手書きコース—



を開催しました

要約筆記は、“きこえ”に不自由がある方へのコミュニケーションのひとつで、話の内容をその場で要約し文字にして伝えることです。

講義と実技の2回の連続講座を開催し、“伝えること”について考える機会づくりに取り組みました。

3/6(水)
1回目 講義

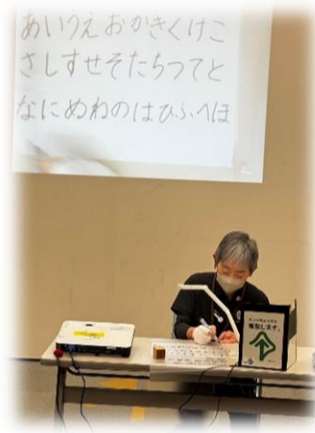
“きこえない”ってどうゆうこと？



和歌山要約筆記会を講師に迎え、“きこえ”の仕組みと聴覚障がいについて基礎を学びました。

聴覚に障がいのある方とのコミュニケーション

- 大切な用件は文字にして伝える
- 口を大きく開けて、ややゆっくり話をする
- 話す声は大きすぎないように注意する
- 通じにくい場合は言葉を変えてみる
- 場合によってはジェスチャーを添える



速く・正しく・読みやすく

3/13(水)
2回目 実技

1回目の学びを活かし実技の場面に発展していきます。

限られたスペースの中で相手に伝わるように言葉を表現する難しさに悪戦苦闘でしたが、

『言葉をつなぐ』大切さを改めて実感した時間となりました。

